

健康に暮らし続けるサービスを 柏の葉スマートシティで いっしょに考えませんか

第1回：2022/1/30 sun 第2回：2022/2/6 sun

応募締切
1/23 Sun

みんなの意見でサービスづくり

柏市にお住まいの方、医療や介護、交通事業の関係者など、いろいろな立場の人が集まってサービスをつくる「リビングラボ」という方法で、みんなで、わいわい、がやがやと楽しく話をしながら、「フレイル予防 AI」という新しい技術を活用したサービスをつくっていきます。

フレイル予防 AI とは ... ?

高齢になり体重が減少したり、筋力・活力が低下した状態を「フレイル」と言います。日立東大ラボではスマートシティの先行的な取組として、フレイル予防 AI という技術を開発しています。この技術は健診結果等のビッグデータを基にしており、フレイルを予防するための各個人に合った食事や運動メニューの提示が可能になります。

今回話を聞きたいのは、例えばこんな方

- (A) 70 歳以上で柏市に在住の方
- (B) A に該当する家族（同居 / 別居不問）がいる、柏市在住の方
- (C) 医療関係者（医師、薬剤師、理学療法士等） / 過去経験がある方
- (D) 訪問介護や配食サービス等に従事されている / されていた方
- (E) バスやタクシー等の交通サービスに従事されている / されていた方
- (F) 交通ボランティアの経験がある柏市在住の方

応募方法

（締切：1/23）

[こちらのフォーム](#)よりご応募ください
（応募多数の場合は抽選となります）

※感染症の拡大状況により、予定が変更になる可能性があります。予めご了承ください。



問い合わせ先

柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）
〒277-0871 千葉県柏市若柴 178-4 柏の葉キャンパス 148-4
東京大学柏の葉キャンパス駅前サテライト 103
E-mail: info@udck.jp Web: <https://www.udck.jp/>



H-UTokyo Lab.



みんなの
まちづくり
スタジオ
KASHIWA-NO-HA
一緒に未来を創ろう。

【みんなのまちづくりスタジオ第2期】

「AIを使って健康に暮らしてつづけるサービスをつくる」 プログラム

【第1回】2022年1月30日（日）9:00～12:00

ワークショップテーマ：

あなたの日常生活における**フレイル予防・健康**に関する取り組みや
困りごとなどをいっしょに話しましょう。

【第2回】2022年2月6日（日）13:00～17:00

ワークショップテーマ：

フレイル予防AIサービスの**アイデア**を試しに形にしたものを触ってみて、
感想や改善案などをいっしょに考えましょう。

【第3回】2022年2月下旬（予定）

参加者の皆様に別途ご案内いたします。

※感染症の拡大状況により、予定が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

会場：KOIL サロン（柏の葉オープンイノベーションラボ内）

〒277-0871 千葉県柏市若柴 178-4

柏の葉キャンパス 148 街区 2 ショップ & オフィス棟 6 階

（つくばエクスプレス柏の葉キャンパス駅西口徒歩2分）

主催者

「AIを使って健康に暮らしてつづけるサービスをつくる」プログラムは日立東大ラボが主催し、「みんなのまちづくりスタジオ」の取り組みの一環で行っています。

日立東大ラボ



H-UTokyo Lab.

2016年6月20日、東京大学と日立製作所は、最先端の技術を活用し人々の暮らしに豊かさをもたらす社会をつくるため、産学協創の取り組み「日立東大ラボ」を立ち上げました。中でも、人々の健康づくりと高齢社会を支援する技術開発を進める「スマートエイジング」チームは、柏の葉を主要な実証フィールドとして取り組んでいます。

Web: <http://www.ht-lab.ducr.u-tokyo.ac.jp/>

みんなのまちづくりスタジオ

事務局：UDCK, UDCKTM



みんなの
まちづくり
スタジオ
KASHIWA-ND-HA
一緒に未来を創ろう。

市民との対話・共創により、スマートシティプロジェクトを推進する「柏の葉版リビングラボ」プログラムです。

まちの課題やニーズを起点に、市民とともに新たなサービスや製品のアイデアを生み出し、実装を目指します。

Web: <https://www.udcktm.or.jp/studio/index.html>